

プロクラマ 壁用透湿防水シート
ソリテックス フロンタ WA
ソリテックス フロンタ クアトロ

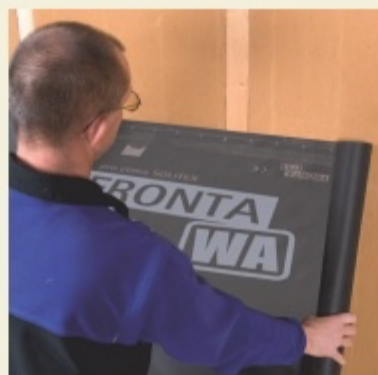
施工について



ソリテックス・フロンタ・WA
ソリテックス・フロンタ・クアトロ

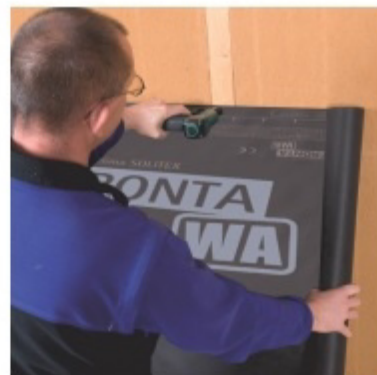
壁用透湿防水シート

1 シートを広げる



シートの施工は低い位置から先に始めます。シートは水平にまっすぐ広げて下さい。シートをまっすぐに施工するために、支柱にあらかじめ印を付けておくのも良い方法です。

2 シートを固定する



シートを支柱にタッカーで固定します。端から約3~5cm程の位置にタッカーを打ちます。

タッカー針には錆びない性質のものを使って下さい。針のサイズは最低でも幅10ミリ・高さ8ミリ程度のものが適します。

3 シートの端を重ねる



シートの端と端を約15cm重ね合わせます。高い位置に来るシートが、低い位置にあるシートの上になるように重ねます。シートの端にあるガイドラインを利用してまっすぐに重ね合わせ、シートにしわが出ないようにします。

適用箇所

ソリテックス・フロンタは壁用透湿防水シートです。高い防風・防湿・透湿性のある外壁構築を目的として使います。断熱ボード・断熱マット等の上や断熱構造の外側に来る木質ボード等の上(外側)に施工します。

ソリテックス・フロンタ・クアトロは、外壁仕上材をすのこ状に取付ける場合にもお使い頂けます。すのこ状外壁の場合、隙間幅は最大2cmまでとし、シートと外壁仕上材の間には最低2cmの通気層を設けて下さい。ソリテックス・フロンタ・WAは、外壁仕上材を隙間なく取付ける場合にお使い下さい。

ソリテックス・フロンタ

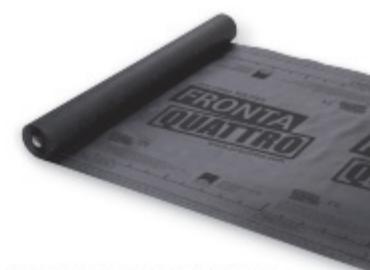
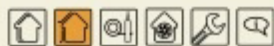
- ✓ 三層構造の高い強度と耐久性
- ✓ 優れた透湿性と防水性で断熱構造を外側から保護
- ✓ フロンタ・クアトロはすのこ状の外壁仕上向け
- ✓ フロンタ・WAは隙間を作らない外壁仕上向け

施工についての説明



www.proclima.de

... und die Dämmung ist perfekt



ソリテックス・フロンタ・クアトロ

革新的な無細孔構造が湿気をアクティブに排出します。耐久性が高く紫外線にも強いので、すのこ状の外壁仕上げに最適です。シート施工後6ヵ月以内に外壁を仕上げして下さい。



ソリテックス・フロンタ・WA

三層構造の高い強度で壁の断熱構造を外側から守ります。フロンタ・WAは外壁仕上材を隙間なく取り付ける場合にお使い下さい。シート施工後3ヵ月以内に外壁を仕上げして下さい。

www.ecotransfer-japan.com

4 シートとシートの接着



すのこ状の外壁デザインにはシートと同色のテスコン・インヴィス・テープが適します。テープ幅の中央にシートの端が来るようにして貼り合わせて下さい。



シートが外壁仕上材によって完全に見えなくなる場合には、シートの接着に青色のテスコンNo1テープもお使い頂けます。

テスコンは室内側にも室外側にもお使い頂けるオールラウンドタイプのテープです。



テープを押さえて密着させます。プレス・フィックスを使うと手に負担をかけずに作業ができます。



プレス・フィックス
テープの接着にはプレス・フィックスが便利です。手にも負担がかからないので作業が容易になります。



テスコン・インヴィス
黒いオールラウンド
接着テープ

テスコンは、シートとシートの接着や、シートと非鉄物系下地との接着に適しています。



テスコンNo1
青いオールラウンド
接着テープ



オルコン接着剤
オールラウンドにお使い頂けるカートリッジ入り接着剤です。シートを鉄物系の下地やざらつきのある建材・部位に接着する場合に適しています。

5 シートと床の接着



コンクリート等の基礎や鉄物系の下地、またはざらつきのある下地や建材との接着にはオルコン接着剤をお使い下さい。

まず下地をきれいにします。接着剤が直径5mm程の太さで出てくる様に接着剤の口を開け、接着する部位につけていきます。



でこぼこした面やざらつきの激しい面に対しては、量をやや多目にして下さい。つけ終わったらシートの端を接着剤に乗せ、上から軽く押さえます。この時、接着剤の厚みをあまりつぶさないように注意して下さい。接着剤に厚みを持たせておくことで、住宅が受ける振動や木質建材の収縮などに対応できます。

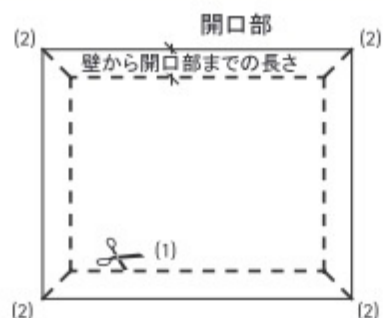
裏へ

6 窓周囲の処理



窓などの開口部を覆うようにしてシートを広げながら、支柱や開口部枠の適所にタッカーを打ちシートを固定して行きます。

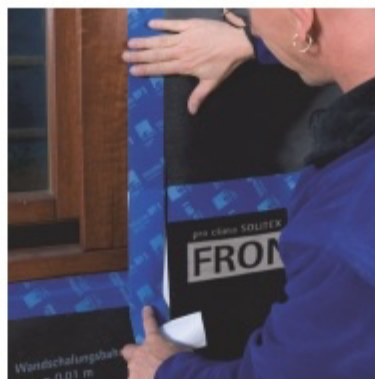
開口部に合わせてシートをカットします。カット位置は図を参照して下さい。窓の取付位置が壁よりも深くなっている場合は、その深さに応じてシートをカットします。



- (1) カット位置
(2) 角に向けて45度の切込み



テスコン・プロフィール
窓やドアなど角のある箇所の処理に便利なオールラウンドタイプの接着テープ



角のある箇所に適したテスコン・プロフィール・テープを使ってシートを開口部の枠の部分に接着します。テープが外壁仕上後に完全に見えなくなるよう考慮して貼って下さい。

テスコン・プロフィールの接着面保護フィルムは3列に別れていますので、適宜必要な分をはがしてお使い下さい。まず1列分または2列分のフィルムをはがしてテープを貼り、次に残りのフィルムをはがしてしっかりと貼り付けます。



外壁仕上材をすのこ状に取付ける場合には、シートと同色のテスコン・インヴィス・テープをお使い下さい。

7 配線・配管箇所



ケーブルやパイプのある箇所を確実に気密処理することはとても重要です。専用のEPDM製ガスケットを使うことで作業が容易になります。ガスケットには柔軟性があり、サイズも豊富ですので、様々な直径のパイプやケーブルに対応できます。

ケーブル用ガスケットの表面には接着剤が付いています。ケーブルを穴に通した後、裏面の保護フィルムをはがしシートに貼り付けて下さい。

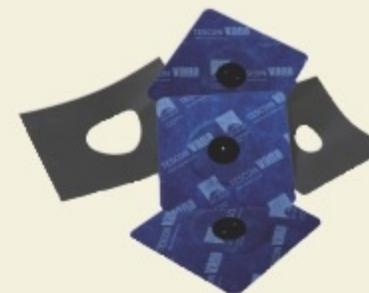
パイプ用ガスケットは、パイプを穴に通し適切な位置にした後、周囲をテスコン接着テープでシートに貼り付けて下さい。



ローフレックス
パイプ用
ガスケット

カーフレックス
ケーブル用
ガスケット

配線・配管箇所の確実な気密処理にお使い下さい。



8 角のある箇所

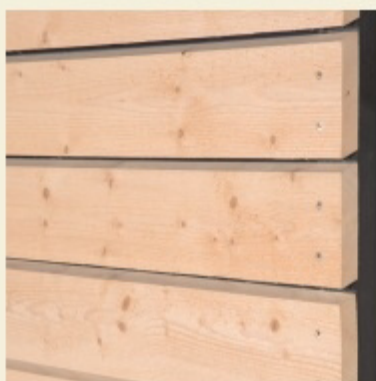


このような箇所は気密に不備が生じやすいので丁寧に処理して下さい。角度のある箇所に適した「テスコン・プロフィル」テープで作業が容易になります。

テスコン・プロフィルは、裏側の保護フィルムが3列に別れていて別々にはがせるようになっています。まず1列分または2列分の保護フィルムをはがしてテープを貼ります。その後残りの保護フィルムをはがしてしっかりと貼り付けて下さい。



9 すのこ状の外壁デザイン



ソリテックス・フロンタ・クアトロは写真の様なすのこ状の外壁仕上にも適しています。外壁仕上材の取付間隔は最大で2cmまでとし、外壁仕上材とシートの間には最低2cmの空気層を設けて下さい。



ソリテックス・フロンタは100%ポリオレフィンからできています。容易にリサイクル可能な製品です。



ソリテックス・フロンタはEU基準によるCE認定(DIN EN 13859)を取得しています。

補足

ソリテックス・フロンタの透湿性によって構造内部の湿気は速やかに外に排出されます。浴室等の大量の湿気には、窓を開けての換気や除湿機の使用が必要になります。

この説明書の内容は改訂されることがあります。施工に際しては常に最新の説明書をご覧ください。

製品詳細データはエコ・トランスファー・ジャパンのホームページをご覧ください。

www.ecotransfer-japan.com

s_d 値	0.05m (水蒸気抵抗抵抗係数 μ × 厚さ)
難燃性	難燃 クラスE (DIN EN 13501-1)
耐熱性	-40°C ~ +100°C
製品仕様	幅1.5m 長さ50m (75m ²) 20本 / 1パレット

製造元
MOLL bauökologische Produkte GmbH
Rheintalstraße 35-43
68723 Schwetzingen, Germany



ECO TRANSFER® JAPAN
エコ・トランスファー・ジャパン

株式会社エコ・トランスファー・ジャパン
〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-5-6
イマスオフィス馬喰町6F (AOT Japan内)
TEL 050-3495-2580 FAX 050-3458-0637

info@ecotransfer-japan.com www.ecotransfer-japan.com